

## 2000 年春(3～5 月)の東北地方の天候(速報)

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 記録的な多雨・寡照</li><li>・ 5 月は落雷や降ひょう</li></ul> |
|---|

天候の経過(図 1～2、表 1～3)

低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、しばしば大雨となった。このため 3 か月合計では多雨や寡照の極値を更新したところもあった。また、5 月は上空に寒気を伴う低気圧の影響で大気の状態が不安定となり、落雷や降ひょうにより被害が発生した。

平均気温は平年並。

降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側でかなり多い。

日照時間はかなり少ない。

気象官署ごとの気候表、順位更新表などは表 1～3 を参照。

3 月：低気圧が周期的に通過し、通過後は冬型の気圧配置となった。このため、東北太平洋側では天気は周期的に変化したが、東北日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、日照時間はかなり少なかった。また、月の後半は低気圧が北日本を発達して通過することが多く、東北日本海側や東北太平洋側北部では多雨(雪)となった。

気温は、上空に寒気が入って低温となる日と、移動性高気圧に覆われたり、低気圧に向かって暖かい南風が入って高温となる日があり、寒暖の変動が大きかった。

また、16 日には発達した低気圧が三陸沖を通過し、東北太平洋側では大雪となった。気温は平年並。

降水量は東北北部でかなり多く、東北南部で平年並。

日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側でやや少ない。

4 月：上旬は、低気圧と高気圧が交互に通る、天気は周期的に変化した。中旬以降は、上空に寒気を伴った低気圧等の影響を受け、曇りや雨の日が多かった。月合計では多雨寡照となった。特に、10～11 日と、21～22 日は、三陸沖を発達しながら北上した低気圧の影響で、東北太平洋側は大雨となった。

なお、桜の開花は各地とも平年並だった。

気温は平年並。

降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側でかなり多い。

日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側でやや少ない。

5 月：東北地方は、上・中旬を中心に上空に寒気を伴った低気圧や湿った東風の影響を受けることが多かった。このため、曇りや雨の日が多く、大気の状態が不安定となりしばしば雷雲が発達した。3 日は岩手県で記録的な大雨となり、8 日、18 日は岩手県で落雷により 2 名が死亡し、8 日、24 日は東北南部では降ひょうにより農作物に大きな被害が発生した。気温は、上・中旬は平年並で経過したが、下旬は暖かい空気が入り込み晴れる日も多かったため、かなり高くなった。

気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側でやや高い。

降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側でかなり多い。

日照時間はかなり少ない。

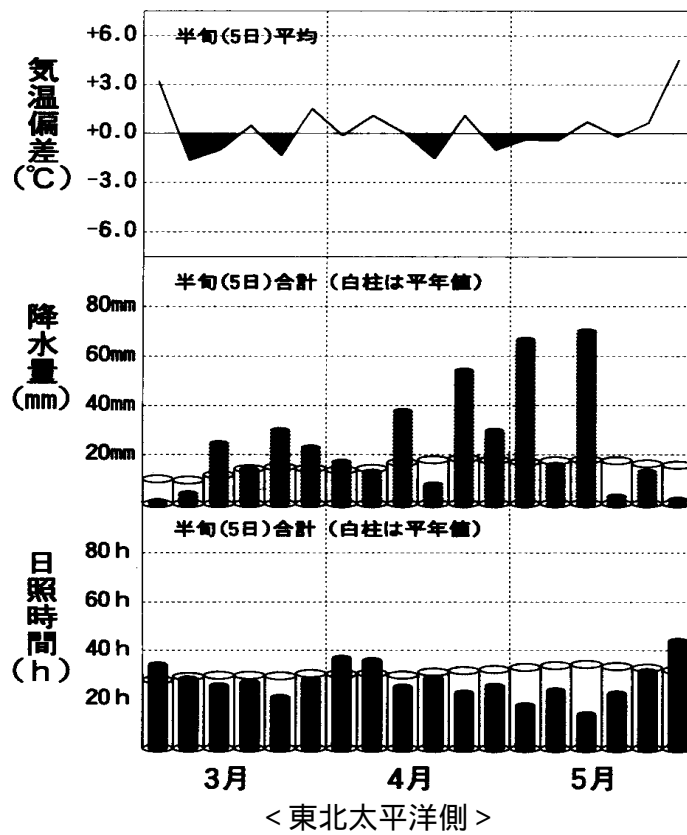
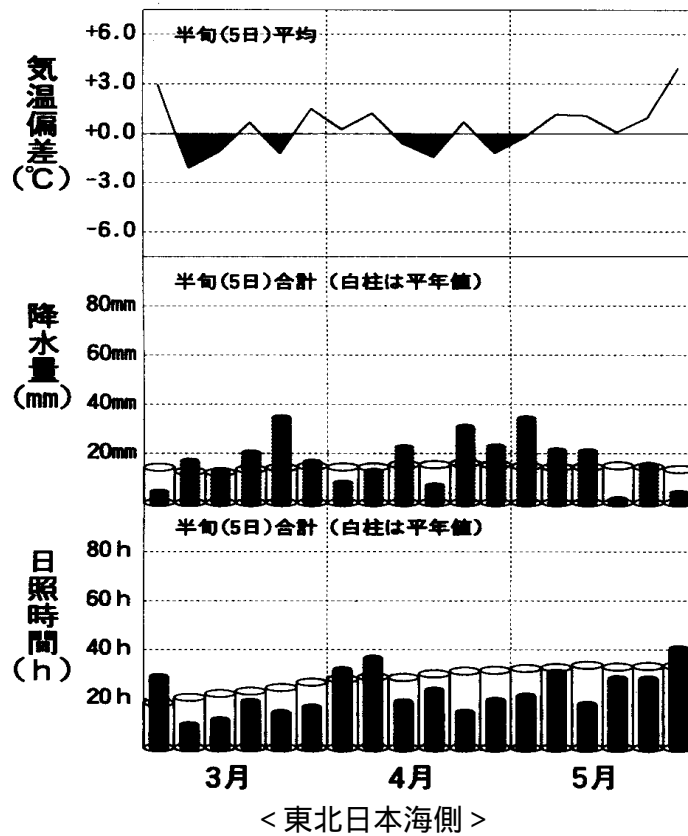
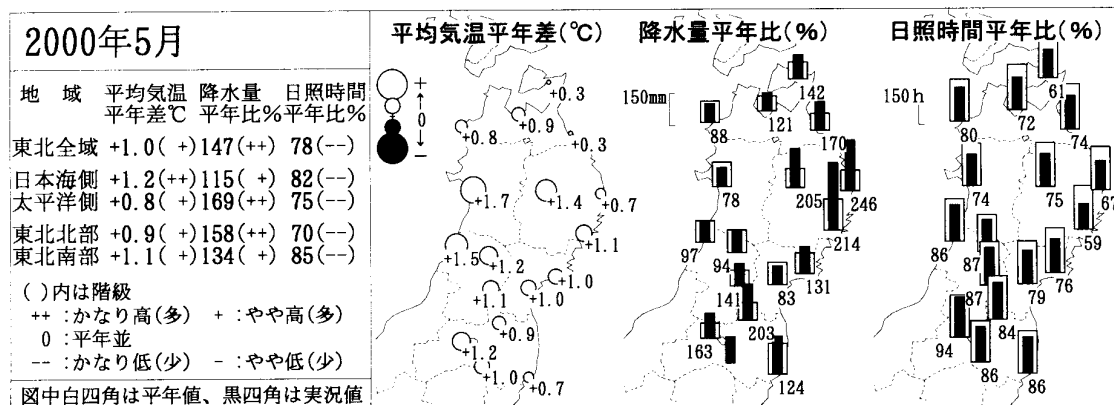
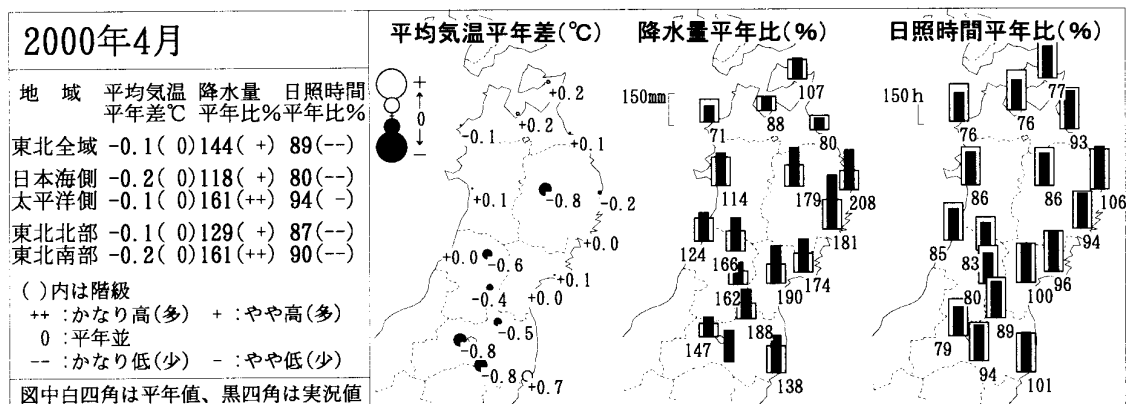
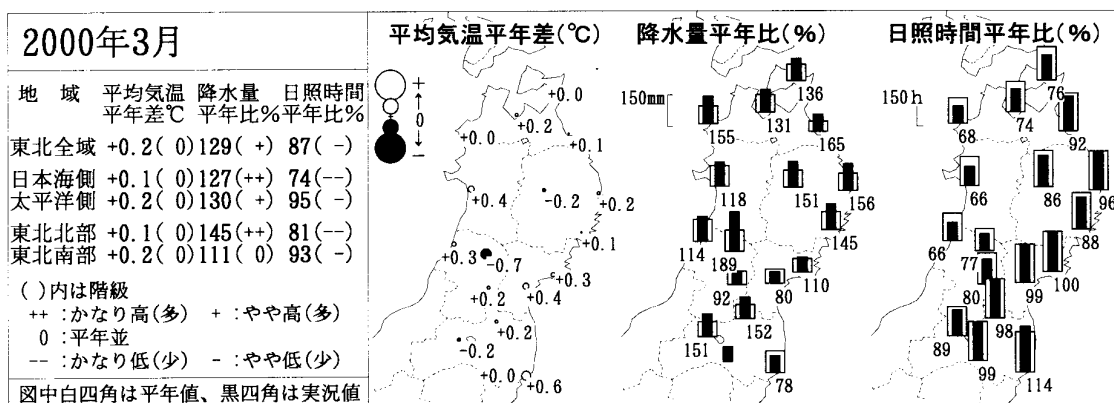
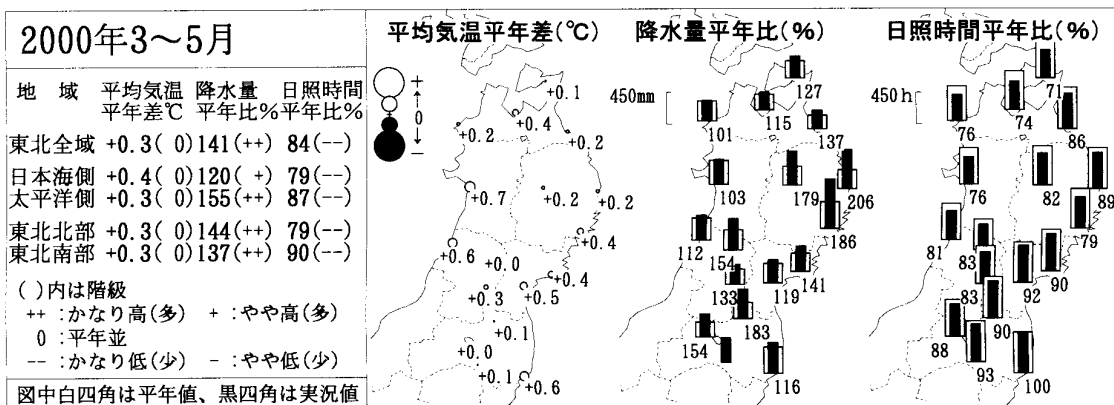


図1 地域平均した気温平年差、降水量、日照時間の半旬別時系列図

図2 東北地方における平年差(比)分布図(3~5月)



平年値の統計期間は1961~'90年。但し酒田は準平年値(1971~'90年)、新庄は累年平均値(1986~'96年)を使用。白河の降水量は統計期間が短く、平年値が無いので実況値を表す黒四角のみ表示する。

表1 2000年春(3~5月)の気候表

地点名	平均気温 ( )	平年差 ( )	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	降水 日数 1mm	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
青森 深浦 むつ 八戸	7.8	0.4	+	253.5	115	+	45	406.5	74	
	8.2	0.2	o	295.5	101	o	42	378.7	76	
	6.9	0.1	o	316.0	127	+	44	405.7	71	
	7.9	0.2	o	269.5	137		32	505.4	86	
秋田	9.4	0.7	+	357.5	103	o	46	393.6)	76)	
盛岡 大船渡 宮古	8.1	0.2	o	487.5	179		43	458.7)	82)	
	8.9	0.4	o	703.0	186		28	444.2)	79)	
	8.4	0.2	o	555.0	206		30	517.4	89	
仙台 石巻	10.2	0.5	+	323.5	119	+	26	532.8	92	-
	9.3	0.4	o	361.0	141		28	539.6	90	
山形 新庄 酒田	9.5	0.3	o	275.0	133		37	445.6	83	
	8.2	0.0		447.0	154		55	365.1	83	
	10.0	0.6		353.0	112		48	412.4	81	
福島 若松 白河 小名浜	10.9	0.1	o	413.0	183		31	523.7	90	
	9.3)	0.0)	o	323.5	154		45	456.0	88	
	9.4	0.1	o	346.0	@		31	525.0	93	-
	11.2	0.6	o	437.5	116	+	31	577.2	100	o

(注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

：かなり高い(多い) + : やや高い(多い)

o : 平 年 並

- : やや低い(少ない) : かなり低い(少ない)

「階級」の区分は、1961~90年の30個の各要素の値を大きい方から順に並べ、これをに3個(10%)、6個(20%)、12個(40%)、6個(20%)、3個(10%)の5つの分け、順にかなり高い(多い)、やや高い(多い)、平年並、やや低い(少ない)、かなり低い(少ない)の5階級を定義している。

資料年数が短く階級が決められない場合には、「階級」の欄を空欄とした。

2. 「)」付きの値は、欠測を含む値であることを示す。

3. 最深積雪の平年値は、寒候期(11~3月)の平年値である。

4. 酒田の平年値は、1971年~1990年の準平年値である。

5. 新庄の平年差(比)は、1986~1996年の累年平均値との差(比)である。

6. 統計期間が短く平年値が作成できない地点は「@」で表示している。

表2 2000年春(3~5月)の順位更新表  
(月平均気温、月降水量、月日照時間の3位以内のみ)

3 か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	大船渡	703.0	186	650.0 (1977)	1964	377.9
	新庄	447.0	154	395.0 (1992)	1986	290.0]
	若松	323.5	154	292.1 (1955)	1954	210.4
	盛岡	487.5	179	405.0 (1977)	1924	271.9
	福島	413.0	183	398.2 (1908)	1890	226.2

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	新庄	365.1	83	376.2 (1992)	1986	439.1]
	青森	406.5	74	433.6 (1996)	1956	550.4
	むつ	405.7	71	416.1 (1996)	1935	575.0
	酒田	412.4	81	420.4 (1951)	1937	511.8)

新庄の平年値は、1986年～1996年の累年統計値である。

酒田の平年値は、1971年～1990年準平年値である。

表3 月の順位更新(月平均気温、月降水量、月日照時間の3位以内のみ)

月平均気温の高い値

月	順位	官署	値(℃)
4月	3位	新庄	7.7
5月	2位	新庄	15.3
	3位	秋田	15.9
		盛岡	15.3
		酒田	16.2

月降水量の多い値

月	順位	官署	値(mm)
3月	1位	新庄	189.0
4月	1位	新庄	158.0
	2位	盛岡	183.0
5月	3位	大船渡	320.5

月間日照時間の少ない値

月	順位	官署	値(時間)
3月	1位	新庄	81.3
		酒田	87.1
4月	1位	青森	144.2
	3位	新庄	131.8
		若松	139.9
5月	1位	青森	155.8
	2位	むつ	134.0